

桑名市議会議長
愛敬 重之 様

第1班 班長 服部 喜幸

議会まちなかミーティング実施結果報告書

開催日時	令和7年5月21日（水） 18時30分 ～20時00分		
開催場所	柿安シティーホール3階大会議室		
出席議員	班 長	服部喜幸	
	司 会	渡辺仁美	記録者 伊藤真人、服部喜幸
	森下幸泰		水谷憲治 柴田理恵
参加人数	25 人		
運営に関する感想 (感想・反省・意見・要望など)	全体的に好評であったと感じた。 議員がローテーションすることへの参加者からの苦情を予想したが無かった。 今後の検討課題として次の4点があげられる。 1. グループ分けは任意としたが、テーマ毎に分けたほうが良いとの意見が出された。 2. 開催案内を、自治会回覧や三八市など人が集まる場所での広報を行ったらどうかとの意見が出された。 3. 複数の会場に参加されている方もおり、「市民の声」として扱う場合には注意を要すると考える。 4. 好評であったため今後、参加者の増加が予想され、その場合の会場設営(広さ)、対応議員(人数)について検討を要すると考える。(議論を活発化させるには一グループ当たり9名が限度と思われる)		
備考			

※意見交換の内容は別紙記録シートに記載し、提出します。

議会まちなかミーティング 意見交換の記録シート

令和7年5月21日 【 1 班】

	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
小中再編	・ 学校再編は教育だけの問題ではない。地域と学校の関係上も大きな問題である	・ 地域、教師、保護者、生徒等の意見をよく聞く ・ 原案説明会で出された市民意見を反映させる ・ 一人一人の声を聴く体制をつくる	◎
	・ 小学校は地域の要。要がなくなると人が減り地域が廃れる	・ 学校再編の判断は地域に委ねる ・ 空いている学校の利用を検討する	
	・ 学校再編は費用削減なのか？	・ 再編不用に向け、教育費に税金を投入する	
	・ 学校再編に対する説明が不足している		
	・ 小中一貫校の今後に、期待と不安がある		
	・ 義務教育学校に対して不安がある。大丈夫か？		
	・ 多度学園がモデル校となるのではないかな？	・ 学校再編計画は多度学園を検証したのち策定する	
	・ 学校再編に関する市民への情報が少なく、どのように進んでいるのか分からない	・ 再編計画スケジュールを示し市民の意見を聞く	
小中再編説明会	・ 学校再編を急ぎすぎている	・ 再編計画を議決案件とする	
	・ 月末からの地域説明会、大丈夫か？		
	・ 説明会は中学校区単位でなく、もっと区域を狭くしてほしい		
	・ 説明会資料を、各自がダウンロード印刷せよ、とはいかがなものか？もっと優しく		
	・ 市HP資料では、今後の児童数の推計根拠が分からない。具体的に根拠を示せ		
	・ 過去の数値と比較しやすいよう、和暦でなく西暦で記載してほしい		
	・ 学校再編の検討年次について、その根拠が分からない		
跡地活用	・ 学校整備の財源として地方債を活用してるため廃校を除去しなければならない	・ 地方債の適用条件の見直しを国に要望する	
	・ 跡地利活用に関する十分な説明や地域での検討時間がない		
	・ 跡地利用を民間に丸投げ、市が活用しようという考えがない		
外国人	・ 外国人対策が不十分である		
	・ 外国人にはゴミや騒音などの問題がある	・ 日本の習慣に従うようにさせる	
	・ 外国人への優遇施策（ふれあい教室へのタクシー送迎など）はやりすぎ。逆差別である	・ 優遇策をやめる	
	・ 今は良いが今後、不景気になり外国人労働者が失業した時の治安を心配する		
	・ 多文化共生推進とは、どのようなことか？		
	・ 外国人が増えることのリスクを知ってほしい		

令和7年5月21日 【 1 班】			
	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
	・外国人を呼び込むことに問題がある	・議員が共通意識を持ちストップさせる	
公共交通	・自転車での移動が体力的に困難。移動手段を確保してほしい	・交通手段を充実させる ・まちづくり協議会などで支援する	
	・免許証返納後の対応を考えてほしい		
	・コミュニティバスに導入したEVバス、大丈夫か？		
まちなか ミーティング (議会)	・議会まちなかミーティングの広報不足。開催を知らない人が多い	・自治会内で回覧する ・三八市など人が多い場所で広報する	
	・まちなかミーティングの会場をよく考えて選定してほしい		
医療	・桑名市総合医療センターは浸水区域に立地する		
	・桑名総合医療センターには、送迎車が安心安全に車いす等を乗降させる場所がない		
自然環境	・開発により、森林を伐採して自然が少なくなっている		
	・多度南部の丘陵地の工業団地開発はやめて、自然を残すべきである		
自治会	・まちづくり協議会と自治会との関係が不明確	・まち協ができれば自治会を無くする	
	・連合自治会長と自治会長との関係が不明確	・通達を遵守（連合自治会長は自治会長の中から）	
食	・食と環境とは繋がりや奥が深い。市の食に対する取り組みが分からない	・農家を支援する ・環境保全型農業を推進する ・中学校も給食とする ・添加物などの情報を出す	
公共施設	・公共施設の使用料金が低い		
	・公共施設にWi-Fiを導入してほしい		
	・公共施設の予約方法をもと簡単にしてほしい		
	・公共施設のロビーで一休みできない		
	・スポーツ少年団の利用料金を減免してほしい		
カスハラ条例	・カスハラ条例の問題点。罰則規定は法令に違反している		
防災	・避難所が昔と同じで変わっていない。今ので大丈夫か？		
	・職員の防災に関する知識が少ない		
交通	・国道421号益生の踏切の渋滞が多い		
デジタル社会	・パソコンが使用できない人にとってパブリックコメントが機能していない		
水道	・PFAS、水は安全か？		
公共料金	・水道料金が低い		
平和	・非核都市宣言の垂れ幕を駅前に設けてほしい		

令和7年5月21日 【 1 班】			
	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
住環境	・ 住環境を整えてほしい		
	・ 税金を高くしてでも子供に優しい街にしたい		
税務	・ インボイス対策は？		

桑名市議会議長
愛敬 重之 様

第 2 班 班長 南澤 幸美

議会まちなかミーティング実施結果報告書

開催日時	令和 7 年 5 月 22 日 (木) 18 時 30 分 ~ 20 時 00 分		
開催場所	深谷まちづくり拠点施設		
出席議員	班 長	南澤 幸美	
	司 会	成田 久美子	記録者 伊藤 知美
	畑 紀子	松田 正美	伊藤 恵一
	太田 国男		
参加人数	15 人		
運営に関する所感 (感想・反省・意見・要望など)	・ 2 グループに分かれて意見交換した。 ・ それぞれのグループでたくさんの意見が出た。 ・ なかには、ご自身の意見を周りの雰囲気圧倒されて十分に話すことのできない方も見受けられた。 ・ 途中で議員の交代があると意見交換がスムーズにいかないように思えた。 ・ 地域の方の意見を十分に拾うことができなかったように思う。 ※参加者からの意見などは別紙参照		
備考			

※意見交換の内容は別紙記録シートに記載し、提出します。

議会まちなかミーティング 意見交換の記録シート

令和7年5月22日 【2班】

	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
議会	・市議会は二編代表制として機能しているのか？		
	・議員はどうしたいのか聞きたい		
	・議員の定数・議員の資質	・配慮すべき事項を4つを市がそろったものをだすのがいい	
学校再編	・義務教育学校多度学園の検証をせずに小中再編をしてもいいのか？	・小中一貫校の検証をしてからにしてはどうか？	◎
	・もっとじっくり考えるべきでは？	・義務教育学校、皆の声を聞いて子どもたちのためにあわてないでやる（子どもたちの声や気持ちを考えて）	
	・地域の意見を聴いて欲しい	・住民別（町別・自治会別）または、小学校区で説明会をする	
	・深谷小の・成徳中のカラーが消える		
	・地域から小学校が無くなる		
	・将来的に歩いて行ける学校を		
	・コミュニティの場がなくなる	・意見を出す場を作っていく	
	・再編計画書が足りない		
	・教育のビジョンが分からない		
	・大規模化に疑問		
	・まちづくり協議会単位でやって	・これはすでに約束を取り付けた	
補助金	・LED防犯灯の補助金・自治会人数に対して出せないのか？	・住民の安全のために見直しをしてもらう方向を提案する	
インフラ	・スマートインターよりも伊勢大橋を早急にしたい方がいいのでは？	・国に何回も要望に行っていてこれから工事を順次やっていくことになっている	
空き家対策	見直した方がいいのでは？		

交通	・養老鉄道のキャッシュレス化		
	・大型車両はいらないようにしてほしい（江場～大福）	・しっかり県と連携してやって欲しい ・建築基準法にそぐわないところに税金とっている	
医療	・医療センターへ救急車入れない		
	・センター名がはっきり示されていない		
	・センター玄関、雨降りに困る		
観光	・九華公園や船など、良いものがあるのに観光行政はどうなっているのか？		
環境・健康	・PFASの検証・検査はしないのか？水質を知りたい	・PFASの問題は、管轄が違う（水道と環境）し、国の基準と外国の基準が違うので難しい面があるのでは？	
	・給食のオーガニック化		
	・食と環境について（健康になるために）		
その他	・伊勢大橋の傷跡を残してほしい	・歴史的な物を残すという策	
	・桑名市は何で稼ぐつもりか		

桑名市議会議長
愛敬 重之様

第3班 班長 倉田 明子

議会まちなかミーティング実施結果報告書

開催日時	令和7年5月23日（金）18時30分～20時00分			
開催場所	久米まちづくり拠点施設			
出席議員	班長	倉田 明子		
	司会	愛敬、森、近藤	記録者	多屋 真美、永野 元康
	倉田 明子		愛敬 重之	森 英一
	近藤 浩		多屋 真美	永野 元康
参加人数	12 人			
運営に関する所感 (感想・反省・意見・要望など)	・参加者が思っていることを話すことで、参加して良かったという感想があり、良かった。 ・議員も市民の考えをリアルにわかりよかった。 ・今回の意見交換会では、市民と議員が双方向で話す機会ができて良かった。 ・参加者をさらに増やしていくためには、告知の方法を検討する必要がある。『広報くわな』の告知の枠を大きくしたり、『くわな市議会だより』の発行日を考慮し、「議会まちなかミーティング」の日程、場所等も記載してPRすると良いと思う。			
備考				

※意見交換の内容は別紙記録シートに記載し、提出します。

議会まちなかミーティング 意見交換の記録シート

令和7年5月 23日 【3 班】

	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
小中再編	・ アンケートの取り方がおかしい		◎
	・ 説明会が周知されていない。		
	・ 多度学園の検証を求める	・ 多度学園の検証後、すすめる。	
	・ 市民、子ども、先生、保護者の声を聞いてほしい。	小学校区単位で、説明会を行う。	
	・ 子どものための小中一貫校になっているか疑問。		
	・ つくば市は小中一貫をやめた		
	・ 避難所がなくなる		
	・ 通学路が心配		
	・ 要望があった地域から進める。		
	・ 正和中は浸水区域。		
外国人問題	・ 市は外国人を優遇している。	・ 外国人の受け入れを規制する。	
	・ 外国人の生活習慣に迷惑している。	・ 外国人が経営している企業に対し、規制を求める。	
加齢性難聴	・ 補聴器助成制度を求める。		
P F A S	・ 健康に対する不安		
	・ 原因究明と血液検査をしてほしい。		
公共交通	・ オンデマンドバス料金が安い （片道300円）		
	・ Kバス 時間がかかり、便利なよう で不便。		
員弁川	・ 堆積土砂問題の解決は、スピード感が大事。		
	・ 土砂が心配。河川整備をしてほしい。		
道路	・ 赤尾台北側の県道。坂井橋へ行く道 が狭い。子どもが危険。		
	・ 開発道路の接続。企業も負担すべき。		
学校トイレ	・ トイレ改修を早く。		
樹木	・ 街路樹をすぐ切ってしまう。 自 然保護してほしい。		
	・ 市の事業がわかりづらい。		

令和7年5月 23日 【3 班】

	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
市の事業	・ 市は市民の立場に立って考えるべき。		
	・ 税金の使い方を考えて。		
議員	・ 市議の仕事が見えない。		
	・ 議員のあり方。もっと勉強を。		
	・ 市議会の傍聴のハードルが高い。		
	・ 市民の声を聞いてほしい。聞くべき。		
	・ 議員と市民のコミュニケーションを。		
	・ 傍聴に来るように、ポイント制を。		

桑名市議会議長
愛敬 重之 様

第4班 班長 富田 薫

議会まちなかミーティング実施結果報告書

開催日時	令和 7年 5月20日（火） 18時30分 ～20時00分			
開催場所	長島まちづくり拠点施設 2階ホール			
出席議員	班 長	富田 薫		
	司 会	富田 薫	記録者	太田 誠
	市野 修平		藤本 直子	近藤 奈歩
	伊藤 研司			
参加人数	17人			
運営に関する所感 （感想・反省・意見・要望など）	今回の第1回桑名市議会まちなかミーティングは、これまでの議会報告会の内容を見直して、市民と議員がワークショップ形式での意見交換をすることになって、議員にも若干の戸惑いもあったが、所期の目的は達成できたと思う。 市民の意見としては、5月末から始まる学校再編に関する説明会の開催において、資料をダウンロードのうえ持参することに対する批判、小学校単位での説明会の開催要望など親切、丁寧な説明を求める声が多かった。 更に、増え続ける外国人対策において、市が目指す多文化共生施策に対する予算措置や外国人の子どもへの教育に対する批判。さらにデジタル化で企業努力し外国人が働かなくてもいい環境づくりや行政と企業が連携してサポートしていくべきといった意見があった。また、市においては更なる多文化共生に対する必要性の広報が不可欠である。 開催場所が長島であったにも関わらず、長島の出席者は若干名（4名）であり、更なる情報提供が必要であること。さらに同じ人が連日参加されていたことについては想定内であった。			
備 考				

※意見交換の内容は別紙記録シートに記載し、提出します。

議会まちなかミーティング 意見交換の記録シート			
令和7年5月20日 【 4 班】			
	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
学校再編 (小中一貫)	・学校再編は、地域の小中学生、市民、先生に話して皆の合意でお願いしたい。		◎
	・学校再編は、市からの押しつけでなく、親切、丁寧な説明をお願いしたい。	・学校再編原案の説明会の資料は、教委で印刷して配ってほしい。	
	・学校再編は、地域性があり小学校単位で説明を求める。市民の問題を回覧で周知するのはダメ。		
	・小学校が離れるが子どもは大丈夫か。環境の変化に支援の子どもたちが適応できるのか。		
	・廃校を避難所に。学校の避難所はどうするのか。通学のバスは安全か(ドライバーの高齢化)		
	・学校の廃校はダメで使うべきである。廃校ありきの話はダメ。		
多文化共生 外国人問題	・外国人だけでなく桑名市民のための予算措置を。		◎
	・外国人への予算の使い道とは、PRの仕方がおかしいのでは。		
	・移民外国人と共生ができるのか。自国の人を大切にしてほしい。		
	・外国人の増加で外国人が集団で来られると、学校1クラスで外国人が多数となる。		
	・外国人をわざわざ桑名市へ呼び込む必要があるのか。呼び込むと問題が増える。	・市のお金を使って外国人を呼び込むのはダメで、企業が努力すべきである。	
	・桑名に働く人を呼び込む。外国人では？	・外国人問題は、デジタル化で企業努力し外国人が働かなくてもいい環境づくり。	
	・外国人を桑名に入れないようにしてほしい。	・外国人問題は、行政と企業が連携してサポートしていくべきである。	
	・外国人が多くなっている。日本人の仕事が大変となり言葉の通じない外国人を入れないように。		
ヤード問題	・長島幼稚園前において車が多数放置されているので心配だ。		
市民プール	・市民プール施設の老朽化。建設中のプールは子どものプールとして相応しいか。		
	・子どもが遊べるプールを作って欲しい。		

令和7年5月20日 【 4 班】			
	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
公共交通	・長島Kバスの本数の増便と停留所を増設願いたい。		
施設の管理	・スター21では、施設が雨漏りしているので修繕をお願いしたい。		
	・長島町時代に中学校の美術部が描いた地区名の看板が消えて見えない。		
	・光精工コミュニティプラザのトイレは、洋式でない。また障子や襖の修繕をお願いしたい。		
	・長島まちづくり拠点施設が雨漏りしている。		
	・ユニータウン周辺のせせらぎ水路の水漏れと歩道の陥没箇所があり修繕計画は。	・せせらぎ水路の補修は、市所管の農林水産課に伝える。	
	・ながしま遊館の施設がすばらしく旧桑名にはない施設。図書館の屋根(樋)の草の除去。		
入札の制度	・小中一貫校多度学園90億円のプロポーザルだが、一般競争入札であれば半額。		
災害関係	・災害時に長島駅周辺の避難所(コミュニティや小学校)では収容人員が狭いのでは。		
	・伊勢大橋はいつ完成するのか。		
そ の 他	・ごみゼロ。長島駅周辺のごみのポイ捨てが多い。		
	・高齢化問題。桑名市として若者に移住してもらう政策は。		
	・多度のPFASについて、議員さんにも考えてほしい。		
	・ワクチン問題について、パンデミック条約でワクチンはどうなるか。強制?		
	・消費税のインボイスに反対		
	・桑名駅東口ロータリーは、雨の日に渋滞する。		

桑名市議会議長
愛敬 重之 様

広報広聴班 班長 森下 幸泰

議会まちなかミーティング実施結果報告書

開催日時	令和 7 年 5 月 19 日 (月) 18 時 30 分 ～ 20 時 00 分				
開催場所	多度まちづくり拠点施設				
出席議員	班 長	森下 幸泰			
	司 会	渡辺 仁美		記録者	森 英一・伊藤 知美
	太田 誠		伊藤 真人		
参加人数	15 人				
運営に関する 所 感 (感想・ 反省・意見・ 要望など)	・ 予定通り 3 グループに分かれて意見交換した。 ・ それぞれのグループでたくさんの意見が出た。 ・ なかには、ご自身の意見を周りの雰囲気圧倒されて十分に話すことのできない方も見受けられた。 ・ 途中で議員の交代があると意見交換がスムーズにいかないようにも思えた。 ※参加者からの意見などは別紙参照				
備 考					

※意見交換の内容は別紙記録シートに記載し、提出します。

議会まちなかミーティング 意見交換の記録シート

令和7年5月19日

【広報広聴班】

	1. 課題や問題点	2. 考えられる課題解決策	
カテゴリー	各グループ から出た意見	各グループ から出た意見	重要
観光	・ もっと人に来てもらう工夫を！	・ 北勢部（広域）でまとまって考える ・ 大学誘致（サテライト含む） ・ 企業誘致	
学校再編	・ 学校（多度）説明不十分	・ 各地区に十分説明必要 ・ このまま押し切られてしまうのではないかと不安を解消する。	◎
	・ 学校スケジュール説明不足	・ 学校再編、説明を十分に。	
	・ 通学バス柔軟に		
	・ 空き学校の利用		
	・ 避難場所の確保	・ 災害・老人に対応できる設備をしっかりしていく。	
	・ 多度学園モデルケースと説明受けた。どれだけの人数が適正か？		
	・ 義務教育学校となるが住民が興味がない方多い。		
	・ 住民・市民の合意をすすめるとは？		
	・ なぜ小中一貫校なのか？		
	・ つくばはこれ以上義務教育学校を作らないと言っている。		
	・ 説明会のやり方を考えて	・ 説明会ではなく意見交換にすると、誤解が解消するのでは？ ・ 小学校単位で説明すること、再編資料の提供を求める	
	・ 説明会には資料が必要		
	・ 子どもの意見は反映できているのか		
環境	・ 多度川の堤防の補強をしてほしい	・ 用水路要望・獣害対策は自治会長へ提出する	
	・ 農業用水路の維持管理に補助を		
	・ 多度山サル問題		
	・ 獣害対策不十分	・ 獣害対策予算アップ	
	・ 河川の水質調査について（京都大学）	・ 情報提供必要	
まちづくり	・ まちづくり協議会R3必ず作りますというのが出来てない	・ まち協説明不十分 ・ まちづくりの意識を変えて欲しい	
	・ まち協どうなっているのか？		
	・ 税金は市民。なぜまち協にやらせるのか？		
	・ まち協のメリットが浸透していない		

	・地域活動に対して若者の参加が少ない		
	・空き家対策見直した方がいいのでは？		
人口減	・人口減対策を！	・少子化対策を	
多度学園	・職員室が3階は、子どもの安全が確保できない	・守衛が必要	
	・通学路の安全を確保していない	・歩道橋の整備などをする必要がある	
	・スクールバス利用で柔軟に対応すべきでは		
教育	・教員不足というが桑名市はどうか？		
	・不登校児童の増加問題		
交通	・養老鉄道の便数が少ない		
	・大型車両は入れないようにしてほしい（江場～大福）	・建築基準法にそぐわないところに税金を取っている	
	・「のる〜と」の利用方法が分からない		
	・駅まで行けない		
	・民間者の送迎は保険料が自前になっている		
	・市の補助制度を設けて欲しい	・タクシーなどの補助を充実してはどうか	
多文化共生	・税金を使って外国人を集めることは人口減少に伴うこと→人材と設備投資を	・外国人への支援と今いる子どもたちへの支援のバランスをとる	
	・1クラス10人未満の学校もある多文化共生で移住されてくると不安になる	・多文化交流の場を増やす	
	・日本語学習タクシー送迎日本語教育外国人が増えすぎとなる可能性がある		
その他	・放課後子ども教室が無くなるようだ		
	・市民と行政の距離を縮めて欲しい		